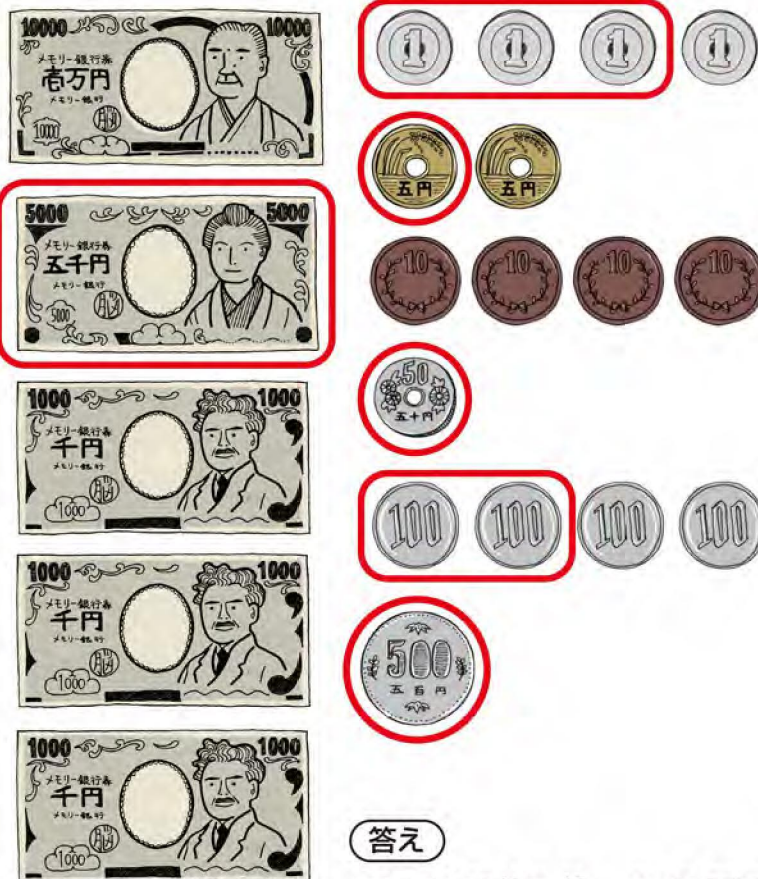


# 効く！『脳トレ』問題 第1回

## 第1問 「記憶力」を高める【スピード・レジ問題①】

### 解答

お釣りの出ないように、ピッタリ5,758円支払いましょう。  
使うお金はどれでしょうか？



答え

5,000円札1枚、500円硬貨1枚、  
100円硬貨2枚、50円硬貨1枚、  
5円硬貨1枚、1円硬貨3枚を使う

子どものお店屋さんごっこのようですが、実はレジでお金を支払うときは、「作業記憶」（聞いた電話番号を一瞬だけ暗記しているような、ごく短時間の記憶）が働いています。

「5,000円札が1枚、500円硬貨が1枚、100円硬貨が2枚、50円硬貨が1枚、5円硬貨が1枚、あと1円硬貨が3枚」と考えるときに活発に働く記憶の能力です。よく認知症のはじまりは、小銭が使えなくなることだと言われます。「最近、ついお札で払ってしまう」という人は、注意信号です。

この問題は朝田隆著『効く！「脳トレ」ブック』（三笠書房刊）から抜粋して出題しています。  
※個人でお楽しみいただく範囲でプリントアウトが可能です。

©Takashi Asada

本ページの全部または一部を非営利目的かつ個人的な使用の範囲を超えて無断で複製・複写（個人的な使用の範囲を超えた数量の複製・複写を含む）、転載、転用、頒布、改変、加工などすることは、著作権法上の例外を除き、禁止いたします。